

室町時代の常陸国 — 富有人注文の世界 —

室町時代にはいと関東地方では寺社の修復などの造営事業が行われるようになります。それは、南北朝の内乱期に行われなくなった造営事業が、社会の安定とともに寺社から要求されるようになったためです。常陸国内でも、一宮鹿島神宮で造営事業が行われることとなりますが、その際に常陸国内の富有人(有徳人)とよばれる人々に費用負担をさせようとする動きがみられました。ここでは、その資料を素材とし、この時期の常陸国内の様子を考えていきます。



講師

小森 正明

宮内庁書陵部図書課研究職

2025
11/15(土)
14:00 ~ 16:00
茨城県立図書館視聴覚ホール

1961年生まれ。筑波大学大学院修士課程修了。宮内庁書陵部図書課第二図書調査室員、同課図書調査官を経て、2022年4月より同課図書寮文庫第二図書調査室員。博士(文学)。

【主な著書】

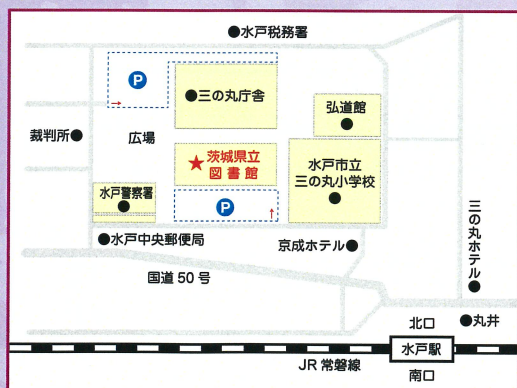
『室町期東国社会と寺社造営』単著 思文閣出版

『史料纂集 教言卿記 第四』単著 八木書店

『真壁町史料 中世編Ⅰ(改訂版)～同Ⅳ』共編 真壁町

入場無料

- ◆開場時間は13時になります。開場前に会場付近へのお並びはご遠慮ください。
- ◆事前の申し込みは必要ありません。どなたでもご自由にお聞きいただけます。(ただし先着160名)
- ◆できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- ◆お車の場合は、三の丸庁舎(旧県庁舎)駐車場をご利用ください。



〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1丁目5番地38号

主催：放送大学茨城学習センター
茨城県立図書館

お問い合わせ

放送大学茨城学習センター

TEL:029-228-0683

〒310-0056 水戸市文京2-1-1 (茨城大学構内)

